

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	352.1	生きがい活動通所支援事業(上野支所管内)	会計	01	一般会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費
			項	02	老人福祉費
			目	01	老人福祉総務費
担当部課名	健康福祉部 高齢障害課		細目	102	在宅老人援護事業
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	細々目	06	介護予防・生活支援事業
		22-9657			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	家に閉じこもりがちな高齢者等	日常生活に役立つ知識や介護予防・認知症予防のプログラムを提供し、高齢者が生き生きと健康で安心して自立した生活を送ることが出来る。			
本年度事業内容	生きがい活動支援事業 対象者：市内に居住するおおむね65歳以上の高齢者で、介護保険法に規定する要介護者又は要支援者に該当しない者 利用負担：300円 利用施設：(上野支所管内) やすらぎの家、愛宕なごみの家、ほほえみ(いずれも伊賀市社協へ委託) 伊賀の友(H18～、NPOへ委託)、介護保険通所介護施設 委託料：介護予防通所サービス費の9割の額とし、1件2,700円				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市生きがい活動支援通所事業実施要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳(千円)	事業費(B)	3,046	6,446	8,032
	委託料	3,046	6,446	8,032
	その他			
	合計(A+B)	3,766	7,166	8,752
財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金	2,824		
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	942	7,166	8,752	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者数	人	71	80	80			
利用施設数	カ所	5	6	6			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
サービス提供施設数	施設数の増加を指標とした。	カ所	5 目標 (6)	6	6
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・介護保険の対象とならない者に対してデイサービスを実施することにより、社会参加の促進及び介護予防のための事業として実施している。 ・旧上野市では、宅老所(やすらぎの家、愛宕なごみの家、ほほえみ)3ヶ所の運営について伊賀市社会福祉協議会へ委託を行っている。 ・伊賀の友については、平成18年度中に開所するよう準備中である。 ・介護保険の対象とならないように介護予防事業を展開していくことは重要であり、今後も適用基準を満たす事業所については適宜委託を行う。

評価	必要性	4	家に閉じこもりがちな高齢者等に対して介護予防としての生きがい活動支援事業を実施することは重要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		